



平成20年2月13日

各 位

会 社 名 第一工業製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大柳 雅利
 (コード番号 4461 東証・大証各第一部)
 問合せ先 取締役財務本部長 妹尾 寿和
 (TEL 075-323-5955)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月14日の決算発表時に公表した平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の連結及び個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,700	890	570	640	16.39
今回修正予想(B)	48,800	500	230	430	11.01
増減額(B-A)	100	390	340	210	5.38
増減率(%)	0.2	43.8	59.6	32.8	32.8
前期実績	46,031	991	792	468	11.99

2. 平成20年3月期 個別業績予想の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,500	370	270	460	11.78
今回修正予想(B)	40,400	60	150	210	5.38
増減額(B-A)	100	430	420	250	6.40
増減率(%)	0.2	-	-	54.3	54.3
前期実績	38,888	490	501	334	8.56

3. 修正の理由

通期の個別業績予想については、売上高はほぼ前回予想並みの見込みです。しかしながら、営業利益、経常利益及び当期純利益は、急激かつ大規模な原材料費の値上げや急速な円高による売上利益の減少に対して、製品価格の是正、売上拡大、コストダウン及び営業経費の削減などの諸対策を実施してきましたが、原材料費の値上げなどによる多額な利益の減少額を補うことが出来ず、前回予想を大幅に下回る見込みです。

通期の連結業績予想については、売上高はほぼ前回予想並みの見込みですが、営業利益、経常利益及び当期純利益は、個別業績予想の影響により、前回予想を大幅に下回る見込みです。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上